様式第１号（第１５条関係）

入　札　公　告

平成 26 年 3 月 11 日

地方自治法第 234 条第 1 項の規定に基づき、一般競争入札により物品等の請負に係る契約を締結するので、地方自治法施行令第 167 条の 6 及び勝山市契約事務規則第 7 条の規定により次のとおり公告する。

勝山市長　山　岸　正　裕

入札案件番号	4029	
入札件名（物品等名）	指揮車	
納入場所	勝山市消防署	
物品等概要	指揮車に別紙仕様書内容の艤装を施し、仕様書内資機材を搭載する。	
参考商品	なし	
伺い額	8,434,368 円（消費税及び地方消費税額を含む。）	
納入期限	平成 26 年 8 月 29 日(金)　まで	
その他の契約事項	・一部当本部の現場活動方針により同等品を認めない物品有り ・当該案件に係る予算が、平成２６年３月勝山市議会定例会で可決された場合に、この入札を執行します。 ・契約締結日は、平成 26 年 4 月 1 日とする。	
入札区分	本件物品等は、開札後に入札参加資格の有無を確認する条件付き一般競争入札事後審査型であり、郵便入札対象案件である。	
入札参加条件	次に掲げる条件をいずれも満たしている者	
資格	・平成 25・26 年度勝山市物品等競争入札等参加資格者として物品等の品目が「車両類－特殊車両」で登録されていること。 ・その他の資格要件については、入札説明書のとおり。	
営業所等	福井県内に本店又は支店等を有していること。	
納入実績	公告日の過去 15 年以内に指揮車の納入実績があること。	
許可免許等	なし	
人的関係	同一の者が複数の業者の役員を兼ねている場合には、１者のみ応札可能とし、重複して応札した場合はその全てを無効とする。	
その他	なし	
入札説明書等の交付・入札書の提出	【入札説明書の交付】	勝山市ホームページからダウンロードできる。 (http://www.city.katsuyama.fukui.jp/)「入札情報」
	【入札書提出期限】	平成 26 年 3 月 19 日(水)
	【入札書提出先】	〒911-8799　勝山郵便局留
仕様書等	【閲覧期間】	公告日から平成 26 年 3 月 18 日(火)
	【閲覧場所】	勝山市民会館 2F 設計図書閲覧室
仕様書等に対する質疑等	【質問書の提出期間】	公告日から平成 26 年 3 月 17 日(月)
	【回答書の閲覧期間】	仕様書等閲覧期間内とする。
	【閲覧及び配布場所】	勝山市ホームページ又は設計図書閲覧室にて掲示
同等品の取扱	あり（一部当本部の現場活動方針により同等品を認めない物品有り）	
入札参加資格確認申請書の提出	【申請書等の提出】	落札候補者は、開札日の次の日の正午までに契約担当課に提出すること。
	【申請書等の提出場所】	下記の契約担当課に同じ
開札日等	【開札日等】	平成 26 年 3 月 24 日(月)午前 9 時から随時開札
	【開札場所】	市役所 3 階第 2 会議室
入札参加資格確認結果及び入札結果の通知	参加資格確認後、落札者決定通知書により通知する。	
物品等担当課	勝山市長山町 2-2-27　勝山市消防署　庶務管理G	TEL 0779-88-0400
契約担当課	勝山市元町 1-1-1　勝山市総務部総務課　契約検査・管理防災 G	TEL 0779-88-1116

指揮車仕様書

第１　総　則

１　目　的

本仕様書は、勝山市消防本部（以下「消防本部」という。）が平成２６年度に購入する指揮車（以下「車両」という。）の仕様について定める。

２　関係法令の遵守

車両は本仕様書に定めるほか、次の関係法令等に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであることとする。

（１）　道路運送車両法(昭和２６年法律第１８５号)

（２）　道路運送車両法の保安基準(昭和２６年運輸省令第６７号)

（３）　その他関係法令等

３　製作上の疑義等

（１）　受注者は、消防本部において、提出図書の審査承認を受けた後でなければ製作をしてはならない。

（２）　本仕様に明記されていないものは、消防本部と事前に綿密な打ち合わせを行い、障害が生じないようにしなければならない。

（３）　受注者は受注後における標準仕様の変更または本仕様に疑義を生じたときは、消防本部と協議し、承認を受けること。

４　契約の範囲

（１）　受注者は、新規登録検査ならびに重量税、自動車損害賠償保険料、リサイクル料等一切の手続きを代行すること。ただし、重量税、自動車損害賠償保険料、リサイクル料、登録手数料については、発注者が負担する。

（２）　受注者は、更新対象となる車両の末梢登録申請を行い、処理に応じた証明書の写しを提出すること。ただし、廃車手数料については、発注者が負担する。

５　提出書類

（１）　受注者は契約締結後、製作に先立ち消防本部と仕様についての打ち合わせを行い、次の書類を各３部（１部返却用）提出し、消防本部の承認を得た後、艤装を開始するものとする。

（ア）　製作工程表

（イ）　製作承認図（外観５面図とし、正面、両側面、上面、後面）
（ウ）　シャシ諸元明細書
（エ）　使用シャシカタログ
（オ）　全電装品電気系統図及び配線図
（カ）　ヒューズ、電球の数量及び容量一覧表
（キ）　車内艤装図及び電装品、取付品等の取付図
（ク）　取付品、付属品の製作図（カタログ等）及び一覧表（メーカー名及び形式）
（ケ）　その他、消防本部が指示するもの

（２）　納入時に、次の書類を製本のうえ、提出すること。

（ア）	完成図（最終艤装３面図、電気配線図）	３部
（イ）	改造自動車等届出書	２部
（ウ）	自動車取扱説明書	１部
（エ）	自動車整備記録簿	１部
（オ）	自動車検査証の写し	１部
（カ）	緊急自動車指定・届出確認証	１部
（キ）	取付品、付属品取扱説明書	各２部
（ク）	外注先一覧表（取付品及び付属品の品名、数量、会社名、所在地、電話番号等を記入）	２部
（ケ）	工程写真（完成写真含む）	２部
（コ）	各種保証書	各１部
（サ）	納品書、納品明細書	各１部
（シ）	その他消防本部が指示するもの	

（３）　外国製品の書類等については、全て日本語に翻訳すること。

６　検査及び取り扱い説明

検査については、消防本部が立会いの上検査をする。

（１）　検収検査（完成検査）

艤装、塗装、取付品及び付属品等すべての検査を行うものとする。

（２）　取扱説明

納入後、消防本部において、職員に車両の構造及び資機材の取扱い、保守管理方法等の取扱説明を最低２回に分けて実施すること。なお、取扱い説明を実施するための担当者派遣における諸経費の一切は、受注者が負担するものとする。

７　納入期限

平成２６年８月２９日以内とし、場所は消防本部とする。

８　保証期間

車両の保証期間は、納入後２年間とする。（ただし、保証期間経過後であっても設計、製作、材質の不良に起因するものは、無償で交換又は修理を行うこと。）

9　補　足

（１）　納入は、各部の点検整備、燃料を満杯とし、清掃手入れを実施のうえ納入すること。

（２）　エンジンキー等の鍵類は、全て１種３組とする。

（３）　本仕様書に、記載されている指定するもの以外の全ては、新品を受注者が納入し、取り付け及び艤装しなければならない。

（４）　本仕様書は、作業の大綱を示すものであり、本仕様書に記載なき事項といえども、当然必要と認められるものについては、受注者の負担において施工すること。

第２　仕　様

1　一般的事項

（１）　指揮車は、災害現場等において指揮本部を設置するための人員及び必要な資器材を積載し、また人員搬送車として７名の隊員が搭乗でき、現場活動に必要な資器材の積載も可能であること。

（２）　車体の構造は、十分な強度とバランスを有する走行安定性の良いものであること。

（３）　各装置の取り付けは、すべて点検補修を考慮し、錆びにくい材質を使用し、分解整備等が容易なように、可能な限りボルト締めをするものとする。

（４）　車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分に耐えうるものであること。

（５）　製作に使用する全ての材料は、ＪＩＳ規格及び消防規格に基づき精選されたものを使用すること。

（６）　艤装に使用する材料は、すべて防錆加工済みの材料を使用し、冬季の融雪剤等による錆の発生を防止するため、シャシ部分、ボディー裏側部分等に、防錆加工を施すこと。

（７）　寒冷地の仕様は、次のとおりとする。

（ア）　シャシ部分、ボディー裏側部分等の防錆処置（耐融雪剤）

（イ）　防雪対応電子サイレン

2　シャシ関係

（１）　シャシは、艤装スペースを確保出来る車両で「トヨタハイエース（レジアスエース）　2.7DX ワイドハイルーフスーパーロングボディ GL パッケージ 4WD」または、同等以上の性能を有するものとし、最新のものとする。（ただ

し、消防本部が認めたものに限る。）諸元は次のとおりとする。

（ア）　駆動方法　　四輪駆動車
（イ）　エンジン　　ガソリンエンジン
（ウ）　トランスミッション　　A/T
（エ）　乗車定員　　７名
（オ）　ＡＢＳシステム
（カ）　ＳＲＳエアバック
（キ）　パワーステアリング
（ク）　パワーウインドウ（前席のみ）
（ケ）　エアーコンディショナー
（コ）　ディスチャージヘッドライト及びフォグランプ
（サ）　牽引フック（車両前後各１箇所、抜止付）
（シ）　ラジアルタイヤ（ホイルキャップ付）
（ス）　泥除けカバー（４輪）
（セ）　ゴム製フロアマット（全席）
（ソ）　サンバイザー（運転席、助手席）
（タ）　電動格納ミラー
（チ）　ＦＭ・ＡＭラジオ
（ツ）　ＳＤ式カーナビゲーション（バックモニター兼用）
（テ）　全席シートカバー（防水の表皮ビニールレザー）
（ト）　上記以外の装備品及び付属品はシャシメーカーの仕様とする。

３　バッテリー、インバーター関係

（１）　バッテリーは１２Ｖ－７５ＡＨ以上とし、点検が容易であること。

（２）　オルタネーターは、本仕様書における電装装置に、十分対応できるものとすること。

（３）　ＡＣ１００Ｖの電源が供給できる、５００Ｗ以上のインバーター（ＤＣ－ＡＣ）を活動に支障のない位置に設置し、室内にＡＣ－１００Ｖ用コンセント（安全ブレーカー）をセカンドシート机付近２口、後部ドア付近２口設けること。また、放熱処理を施し、電源の種別、使用可能電力量等を表示すること。（位置については別途協議）

（４）　インバーター入切スイッチを設けること。（スイッチ位置については別途協議）

（５）　バッテリーは、ずぼら充電器等にて常時充電できる構造（マグネット式）とし、また外部入力コード接続時にずぼら充電器等とは別の外部電源（交流）を内部電源として車内交流用コンセントで使用可能な構造とすること。なお、配線部及び結線部は露出のないようにし、安全及び防水対策を十分にとり、過充電防止装置を付け、また交流の回路は、１５００Ｗに耐えうる配線を施すこと。なお、外部入力のマグネット接続部は、コード側をメス端子、車体

側をオス端子とすること。(詳細については別途協議)

第３　艤　装

１　車体等

（１）　車体の完成寸法は、次のとおりとすること。

全　　長　　：　　５７００mm以下（ステップ含む）

全　　幅　　：　　１９００mm以下

全　　高　　：　　２４００mm以下（厳守）

（２）　車両前面中央部に、消防章（クロムメッキ製）を脱着が容易なように、強固に取り付けること。

（３）　フロントグリルにデイライトとして高輝度ＬＥＤ（ブルー）を２個設置すること。

（４）　車両助手席側センターピラー付近に、旗立て装置をステンレス製で取り付け、旗竿が蝶ネジ等で容易に固定できること。なお、訓練旗、警戒旗、指揮旗、旗竿を付属し、固定ネジ等の脱落防止処理を施すこと。各旗は赤下地に白文字とする。(別途協議)

（５）　車体後部バンパー下部に、指揮台の足が折り畳めるようにアルミ縞板張のステップを設け､スライドドアステップにはアルミ縞板張を施すこと｡また、乗降時及び指揮台収納時に、指揮台足が接触する部分等、塗装が剥がれる恐れのある部分について、アルミ製縞板等を用いて艤装すること。

（６）　配線は、構造内部にフレキシブルチューブを配管し、その中に敷設するとともにチューブ、配線等の両端には内容を明記すること。

（７）　車体両側面（運転席、助手席を除く）及び後部ドアの窓は、夜間においても内部が容易に視認できないよう黒色フィルム又はメッシュスクリーンにより目隠し処理すること。(可視光線透過率等については別途協議)

（８）　助手席側バックミラー、フロント・アンダーミラー等を設置し、運転席から車体前部の下部、車体左サイド前部の下部が確認できること。

（９）　運転席横収納庫として、運転席と助手席のスペースにセンターコンソールボックスを設け、携帯無線機等を収納しておくことが出来るようにすること。（寸法については別途協議）

２　電装品

（１）　冷暖房装置は、運転室及び後部室を個別に冷暖房できること。

（２）　後部座席から視認しやすい位置にデジタル電波時計を設置すること。ＡＣＣ連動でバックライト点灯（乾電池式は不可）

（３）　赤色警光灯及び標識灯(共にＬＥＤの､ウィレンＦＶ８Ｈ１２６０－ＨＳ）を、車両前部屋根に取り付けること。また、赤色警光灯を含めた車両の全高

が２４００㎜以下となること。(標識灯のスイッチ位置については別途協議)

（４）　下記の箇所にＬＥＤ赤色点滅灯を設置すること。(車体埋め込み式は不可)なお、赤色警光灯と連動で点灯、消灯すること。

（ア）　車両前部に２灯以上（大阪サイレンＬＦ－１１　位置については別途協議)

（イ）　車両両側部に各１灯以上（大阪サイレンＬＦ－１２　位置については別途協議)

（ウ）　車両後部に２灯以上（大阪サイレンＬＦ－１３　位置については別途協議)

（５）　下記の箇所にＬＥＤ作業灯を設置すること。(スイッチ位置については、別途協議)

（ア）　車体左側面に２灯以上（大阪サイレンＬＩ－２１　位置については別途協議)

（イ）　後部ドア内側に１灯以上（保護枠付き、位置については別途協議)

（６）　ＬＥＤ室内灯を２箇所に設置すること。スイッチは単独スイッチとし、点灯・消灯及びドアの開閉の連動・非連動が選択できるスイッチを設置すること。(位置については別途協議)

（７）　ＬＥＤ路肩灯を設置すること。なお、路肩灯の点灯、消灯についてはスモールランプ連動とする。

（８）　助手席付近にフレキシブルチューブ等のＬＥＤマップランプを装備すること。

（９）　電子サイレンアンプ（大阪サイレンMark－１０　ＴＳＫ５１０１Ｖ　マイク付）を設置すること。(位置については別途協議)

（１０）　予備サイレンとしての機能を有する電動(電子)サイレンを設置すること。(スイッチ位置については別途協議)

（１１）　渋滞通過スイッチを２箇所に設置すること。(位置については別途協議)

（１２）　後退警報ブザーを設置すること。(スイッチ位置については別途協議)

（１３）　ヒューズボックスを点検、交換のしやすい場所に設置し、ヒューズの各名称及び容量を明記すること。

（１４）　各スイッチ類は、全て銘板を取り付けること。

３　後部室内設備等

（１）　１列目の座席（運転席等）と、２列目の座席（運転席後部座席）との間に取り外し可能な握り棒を設けること。(取り付け位置については、別途協議)なお、握り棒には保護カバーを取り付けること。(可動フック５個付)

（２）　後部壁面上部にアシストバーを取付けること。(可動フック５個付、位置については別途協議)

（３）　後部壁面上部に収納ネットを設置すること。(寸法、位置については別途協議)

（４）　後部室内床部分に、固定上必要な強度をもつ、床フック６個以上を取り付けること。
また、積載品を簡易に固定できるネット（ゴム付、フック付）を積載すること。(位置等については別途協議)

（５）　後部室内に資機材を収納可能な収納棚を必要数設けること。また、収納棚の収納庫は、ロック機能付きの引き出しレール式とし、後部ドア開放時に引き出し可能な構造とすること。(詳細については別途協議)

（６）　後部室内の床は防水性ロンリューム材シートを一面に張ること。また、小さな隙間はシール材を塗布すること。

（７）　座席の１列目は車両標準とし、２列目の座席（運転席後部座席）は固定式二人掛けのシートと跳ね上げ式シートの計３名分とし、シートの仕様はＨＥＢ－２－１（バス艤装メーカー標準品：ヘッドレスト一体型、背もたれ可動式、表皮ビニールレザー）とする。また、座席位置は、足元のスペースが防火衣を着用して座ることが出来るよう考慮した位置に設置すること。また、２列目の座席後部の荷室部に、３列目の座席として、２名座ることが可能な、跳ね上げ式シートを設けること。(詳細は別途協議)

（８）　２列目の座席（運転席後部座席）に、隊員の使いやすい位置で、次の指揮机を設置すること。(詳細は別途協議)

(ア)　事情聴取等が行える机とする。

(イ)　下段には書類及び筆記用具等が収納できる引き出しを設置すること。(飛び出し防止のロック付)。

(ウ)　地図入れ（Ａ３サイズ）を設けること。

(エ)　無線機の送受話器及びスピーカー（新品）を取り付けること。なお、室内スピーカーはボリュームコントロール付とすること。(取り付け位置については別途協議)

(オ)　レターケース等を机上部に設けること。

（９）　後部室内に、簡易テント一式を収納できること。

（１０）　後部室内に、照明器具一式を収納できること。

４　指揮台及び指揮台収納装置

（１）　指揮台は、消防本部支給品のファーノストレッチャーを、平和機械製ＨＳ１０６と同等の機能を有するように加工すること。併せて、下記の機能も有すること。また、後部ドアからロールイン式によりワンタッチで容易に出し入れができる構造とし、これを収納する収納庫を後部室内の床上に設け、確実に固定できる構造とすること。併せて、収納庫上面は室内床として使用できるよう十分な強度を有すること。なお、収納庫上面の床は点検等が容易なように、取り外しもしくは、開閉のできる構造とすること。(別途協議)

(ア)　指揮台の天板は、マグネット対応や、ホワイトボードマーカーで文字等が書ける構造のホワイトボードとし、大きさは、指揮台収納庫の補強

等を考慮した大きさで、アルミ等軽量素材で製作し、軽量化に配意すること。

（イ）　指揮台表面板の裏側には、ボードマーカー等が収納できる引き出しを取付けること。

（ウ）　現場指揮本部旗が立てられること。

（エ）　無線送受話器及びスピーカー（１０ｍコード付）が収納できる引き出しを設けること。

（オ）　詳細は別途協議。

5　消防専用電話装置

（1）　無線機本体（支給品）を指定箇所に取り付けること。

（2）　アンテナ及び配線等は、新品を使用するものとし、アンテナは下部が変形の少ないスプリング式とすること。（支給品で賄える場合は、支給品を使用）

（3）　車両上部に、無線アンテナを取り付け、配線用穴を設け、内張り内をとおしてケーブルを配線すること。なお、内張りは各配線の点検が容易に行える構造であること。

（4）　車内に送受話器（２箇所）と無線スピーカーを設置すること。なお、無線スピーカーは、ボリュームコントロール付とすること。（取り付け位置については別途協議）

（5）　車外に無線スピーカー（１箇所）を設置し、車内と車外の切替えスイッチを設けること。（取り付け位置については別途協議）

（6）　無線電波障害防止の措置を施すこと。

（7）　無線機のヒューズ取り付け位置は、メンテナンス、交換が容易にできる位置に設けること。

（8）　無線機の初期設定におけるパスワード設定を完了して納車のこと。

（9）　車両外部に延長用の送受話器及び無線スピーカーを接続できるジャック（カバー付）を設けること。なお、延長用送受話器及び無線スピーカー（防水仕様）もケース等に入れて付属すること。コードは１０ｍとすること。

（１０）　無線の電源は、イグニッション等に関係なく、直接バッテリーから電源をとり、操作しやすい位置に電源スイッチを設けること。（位置は別途協議）

6　塗装及び文字記入

（1）　ステンレス及びアルミ以外の金属は、全て塗装又はメッキを施し、露出部分がないようにすること。

（2）　各塗装及びメッキ箇所は、十分に素地調整を行った後、防錆加工を施して、耐久のある塗装（タフコート等）を行い、十分乾燥後に艶出し仕上げを行うこと。

（3）　塗装色は、次のとおりとする。

（ア）　車体外側（ホイールを除く）　　朱色

（イ）　車体下回り　　黒色アンダーコート塗装
（ウ）　その他　　灰色

（４）　各塗装は、３回以上塗りとする。

（５）　記入文字は、はがれにくい素材を使用し、左読みとする。（記入箇所および記入文字の詳細は別途協議）

記入箇所	記入文字等	備　考
両側面	勝山市消防本部	白色・丸ゴシック体
標識灯	勝山指揮１	黒色・丸ゴシック体
キャビン前面左側	福井県　勝山指揮１	白色・丸ゴシック体
キャビン屋根	勝山指揮１	白色・丸ゴシック体
後部ドア	勝山市消防本部	白色・丸ゴシック体

７　取付品および取付装置等

取付品および取付装置等は、次によるものとし、安全確実に取り付けられており、かつ、容易に取り外しができるものであること。なお、各項目で品番等を記載してあるものについては、同等品以上の性能、機能を有するもので、消防本部の承認を得た場合は変更可能とする。

（１）取り付け装置

Ｎｏ	品　名	内　容	数　量
１	エンジン回転計	シャシ純正品	１式
２	赤色警光灯（ＬＥＤ）	ウィレンＦＶ８Ｈ１２６０－ＨＳ	１式
３	標識灯（ＬＥＤ）	赤色警光灯標準装備品	１式
４	赤色点滅灯（ＬＥＤ）	車両前部（大阪サイレンＬＦ－１１） ２個 車両側部（大阪サイレンＬＦ－１２） 左右各１個 車両後部（大阪サイレンＬＦ－１３） ２個	６個
５	作業灯（ＬＥＤ）	車両左側部（大阪サイレンＬＩ－２１） ２個 車両後部ドア内側　１個	３個
６	電子サイレンアンプ	大阪サイレン(マイク付) Mark－１０　ＴＳＫ５１０１Ｖ	１式
７	電動（電子）サイレン	予備サイレンとしての機能を有するもの	１式
８	後退警報器		１式
９	旗立て装置	ステンレス製旗竿等付	１式

１０	指揮台収納装置		１式
１１	消防専用電話装置	送受話器及びスピーカーについては、必要数取り付け、付属すること	１式

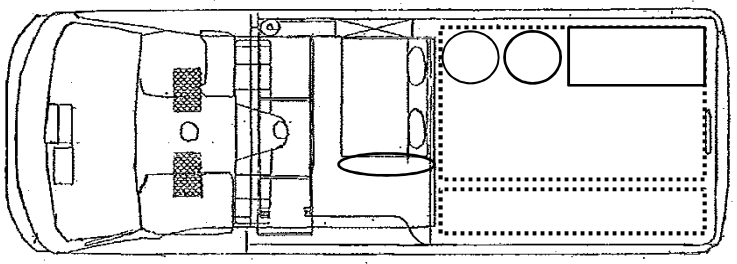
（２）取り付け品（取り付け位置については別途協議）

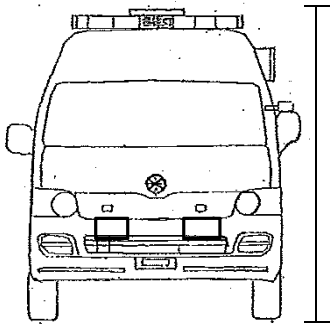
Ｎｏ	品　名	内　容	数　量
１	スコップ	剣先スコップ	１丁
２	車輪止	ゴム樹脂性	１組
３	車載用消火器	蓄圧式　１０型	１本
４	照明器具	３０Ｗ　ＬＥＤ投光器 （ハヤタＬＥＴ－３０５Ｋ） 投光器専用スタンド(ハヤタＣＨＡ－４）	２式
５	ハンドライト	サルベージャー２８０ＤＴ　ライトホルダー２個付	２個
６	拡声器	ＴＯＡ　ＥＲ－１１０６Ｗ　カラビナ１個付 ノボル電機製作所　ベルトパックメガホンＴＢ－１０（ヘッドセットマイクロホン、ベルト付ポーチ等付属品付）	各１個
７	カーナビゲーション	ＳＤ式、バックモニター兼用	１式
８	三角コーン	伸縮式　反射材、点滅灯付	５個
９	コードリール	３０ｍ　防雨型	１個
１０	発電機	ホンダ　ＥＵ―１６ｉ	１個
１１	ＬＥＤ合図灯	約φ３６×５６㎝	１本
１２	折りたたみ表示板	「→」表示、反対面「←」表示、反射材付	２枚
１３	指揮台	ファーノストレッチャー（支給品）平和機械製ＨＳ１０６と同等の機能を有すること。ボードマーカー赤色、黒色、青色それぞれ中字２本及び、ボード消し、マグネット１０個を付属のこと。	１式
１４	現場指揮本部旗	「現場指揮本部」(付属の訓練旗等とは異なる）竿付	１式
１５	簡易テント	ＦＩＥＬＤＯＯＡ製 ３ｍ×３ｍワンタッチテント（１個)、ウエイトバック＆ウォータータンク（各４個)、キャスター付キャリーバック、横幕（４枚、内１枚は真ん中チャック） 収納時寸法等は別途指示	１式

１６	活動ベスト	セイバーズ防火服専用ベスト　黒色 （または同等品） 滑りにくいハンガ―７個付	７着
１７	三角表示板		１個

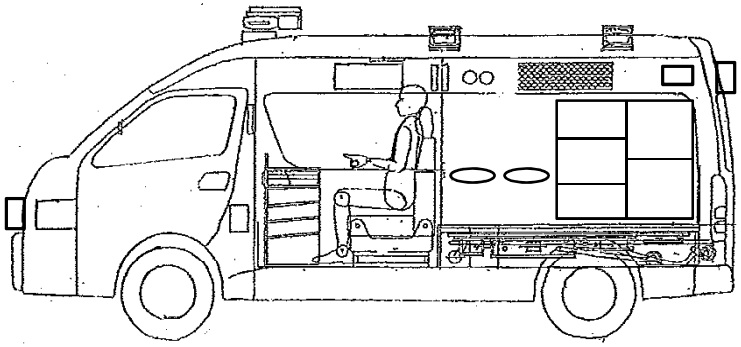
（3）付属品

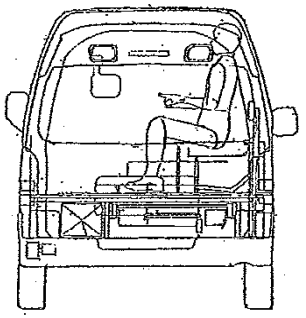
Ｎｏ	品　名	内　容	数　量
1	車両工具		１式
2	タイヤチェーン	非金属製	１組
3	スタッドレスタイヤ	ラジアルタイヤ付属のホイルキャップが 取り付け可能なホイル付	４本
4	フロアマット	ゴム製	１式
5	トリアージタッグ	１００枚入	２個
6	各旗	「訓練」、「警戒」、「指揮」	各１枚



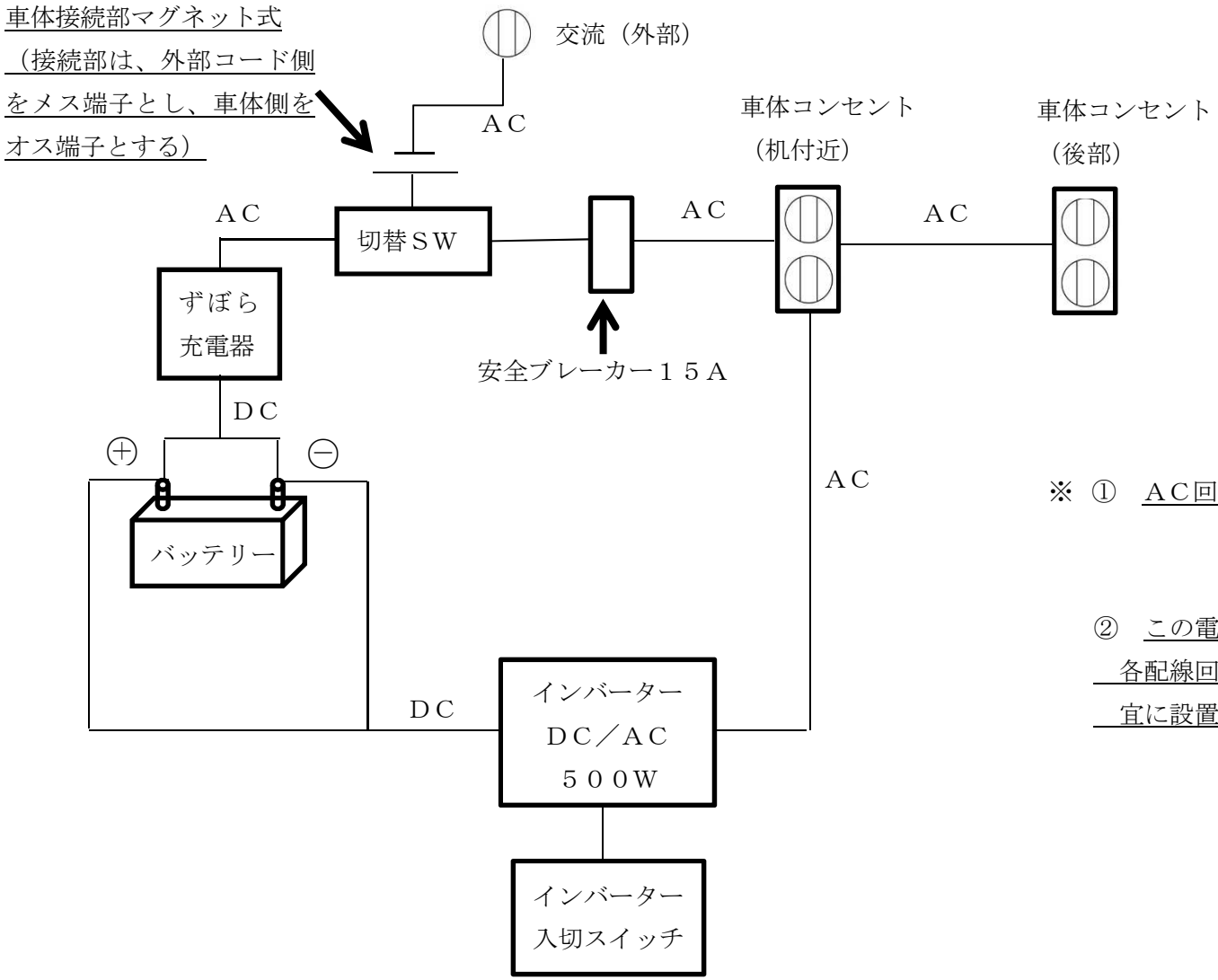


２４００mm以内





≪電気回路図≫



※ ① ＡＣ回路配線は、１５００W用を使用すること。

② この電気回路図は、基本となるものであり、出火防止の為、各配線回路において、安全機器等の施しが必要な場合は、適宜に設置すること。

様式第１号（第４条関係）

〔郵便入札用〕

入　　札　　書

平成２６年　３月２４日

勝 山 市 長 殿

住　　所
商号又は名称
代表者職氏名

下記のとおり、貴市の入札条件を承諾のうえ、入札します。

１．入札金額（税抜）

	億	千	百	十	万	千	百	十	一	
金										円

２．入札案件番号　　Ｎｏ．　４０２９

３．入札件名　　指揮車